

日ごろの活動の成果を発揮

名和公民館 サークル発表会

名和公民館サークル発表会が、11月22日に保健福祉センターなわで開かれ、12サークルのステージ発表と4サークルの展示が行われました。ステージ発表では、観客席の皆さんにも、歌や手話歌に参加してもらったり、発表会初参加の唄和会の津軽三味線では感嘆の声が上がったりしました。

ロビーでは、御来屋地区婦人会によるバザー、食生活改善推進協議会名和支部の「五目おこわ」、C級グ・ル・メサークルの「パン、おはぎ」



▲一心会による演武「四方割」

社会教育功労表彰 おめでとうございます



▶荒井玲子さん

荒井玲子さん（明間）が、文部科学省が行う「平成27年社会教育功労者表彰」を受賞されました。

長島と鳥取を結ぶ会代表として、多年にわたって人権教育の振興に尽力された功績が認められたものです。

大人も子どもも

楽しいこといっぱい!!

子育て支援センターだいせん

子育て支援センターだいせんで、毎月「どんぐり広場」という交流会を行っています。

今年度は季節の製作や散歩、フェルトを使ったクリスマスツリー作りなどをしました。

製作では、子どもの手形や足形をとり、魚やトンボに見立てて玄関に飾って、みなさんを出迎えました。子どもが手形をとることを嫌がる時には「大丈夫だよ」「ぺったんしよう」と優しく声をかけ、手を支えました。

お母さんたちには「おもしろい」「家ではできないので、記念になっていいですね」と喜んでもらっています。

春の散歩には、しっかり歩ける子とまだ歩けない子、両方の参加がありました。どちらの子も抱っこをしてもらって、お母さんのぬくもりとす

すがすがしい春の風を感じたことでしょう。帰りは、手をつないで歩きながら、水の流れをのぞいたり草花をとったり、抱っこことは違った楽しさを感じたようでした。

お母さんは「親の運動だね」（大人も子どもも）体力をつけないと」と、歩くことが少なくなつた毎日のことを話しながら、あつという間に散歩は終了しました。

支援センターは、好きな遊びを楽しめる場所、情報交換ができて、つながりをつくれる場所です。子育ては大変なことが多いですが、楽しい、うれしいと感じることもたくさんあります。

大人も子どももたくさんの人と関わり、つながりながら、一緒に子育てを楽しんでいきましょう。



▶たくさんお絵かきしましたよ



▶泣かずにできたよ